

■ 使用材料一覧

製品区分	品名	荷姿・入目	適用
プライマー	RPプライマー	16kg/缶	1液性湿気硬化型ウレタン樹脂
	RPプライマー添加剤	8kg/箱 (4kg×2)	接着力保持用添加剤
	RPプライマー用セメント	20kg/箱 (4kg×5)	RPプライマー用セメント
	RPプライマーS	5kg/セット	2液性ウレタン樹脂 金属下地用プライマー
下塗・中塗樹脂	RP#100	20kg/缶	不飽和イソ系ポリエステル樹脂 (軟質性・低揮散)
	RPカラー	16kg/缶	ビニルエステル樹脂 (既調色グレー・パラフィン入り)
	RP#1500	16kg/缶	ビニルエステル樹脂
	RP#2000	16kg/缶	ビニルエステル樹脂 (既調色グレー)
	RP#1500中塗り	16kg/缶	ビニルエステル樹脂 (既調色) <small>受注生産</small>
トップコート	RPトップN (防火用)	20kg/缶	既調色上塗用ポリエステル樹脂 (骨材入り)
	RPトップN	20kg/缶	既調色上塗用ポリエステル樹脂 (骨材入り)
	RPトップF	20kg/缶	既調色上塗用ポリエステル樹脂
	RPトナー	1kg/缶	着色用カラーペースト
	RP#1500トップN	16kg/缶	既調色上塗用ビニルエステル樹脂 (骨材入り) <small>受注生産</small>
	RP#1500トップF	16kg/缶	既調色上塗用ビニルエステル樹脂 <small>受注生産</small>
硬化剤及び助剤	パーメックNR (K) 04	1kg/ビン、5kg/ビン	メチルエチルケトンパーオキサイド
	RPワックス	5kg/缶	パラフィンワックス
補強材	ガラスマット#380	両耳：幅1m×76m/巻	チョップドストランドマット (一般用)
	ガラスマット#450	両耳：幅1m×64m/巻	チョップドストランドマット (一般用)
	サーフェイスマット#30P	幅1m×200m/巻	ガラス繊維性不織布
副資材	RPパテ	3kg/缶	下地処理用ポリエステルパテ
	FRPドレン		FRP製
	タルク	25kg/袋	増粘材
	メチクロ	20kg/缶	不燃性洗浄用溶剤
	アセトン	12.7kg/缶	洗浄用溶剤
	RPスチレン	15kg/缶	希釈剤 添加量：重量比5%未満
	珪砂	30kg/袋	粗面仕上げ用骨材
	ダイフレックス粗面仕上材	0.5kg/箱	トップコート混合用微骨材

●備考欄にポリエステル樹脂、もしくはビニルエステル樹脂と記載されている製品は、硬化剤としてパーメックNR (K) 04を使用します。

■ 取扱い注意事項

- 残った硬化剤入りの樹脂は発熱し、自然発火する恐れがありますので、作業後は速やかに水を入れ安全を確認した後、廃棄してください。
- プライマー・樹脂・トップコート類は、危険物第4類につき引火性がありますので、現場付近では絶対に火気を使用しないでください。特にパーメックNR (K) 04は、危険物第5類に属しますので、少量でも取扱いに十分注意してください。
- パーメックNR (K) 04を誤ってこぼした場合は、少量であればウエス等で拭き取り、水を入れた空き缶等に入れて廃棄処理してください。大量の場合は、砂・土に吸収させ廃棄処理をしてください。
- パーメックNR (K) 04は、容器に漏れないことを確認し、冷暗所にて可燃物や他の危険物とは別々に保管してください。
- プライマー・樹脂・トップコート・硬化剤等を取扱う際には、目や皮膚に触れないように保護眼鏡・保護手袋を着用してください。
- 施工時は、換気に十分注意し必要により有機ガス用マスクや送気マスクを着用してください。
- 保管・取扱いに際しては、火気厳禁を徹底してください。



株式会社 ダイフレックス

〒163-0825
東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル25F 秘書室6086号
TEL.03-5381-1555 FAX.03-5381-1566

東京支店 / TEL.03-5381-0231 FAX.03-5381-0232
大阪支店 / TEL.06-6292-0511 FAX.06-6292-0522
名古屋支店 / TEL.052-735-3991 FAX.052-735-3992
横浜支店 / TEL.045-290-9751 FAX.045-290-9755
札幌営業所 / TEL.011-804-8050 FAX.011-804-8061
仙台営業所 / TEL.022-207-5010 FAX.022-207-5011
新潟営業所 / TEL.025-365-3010 FAX.025-365-3011
金沢営業所 / TEL.076-290-7408 FAX.076-290-7410
さいたま営業所 / TEL.048-646-4870 FAX.048-646-4871
千葉営業所 / TEL.043-380-7981 FAX.043-380-7982
多摩営業所 / TEL.042-402-5200 FAX.042-402-5201
広島営業所 / TEL.082-568-6085 FAX.082-262-7212
福岡営業所 / TEL.092-432-9220 FAX.092-432-9221

(20.3月現在)
20.03.2,000 DFC



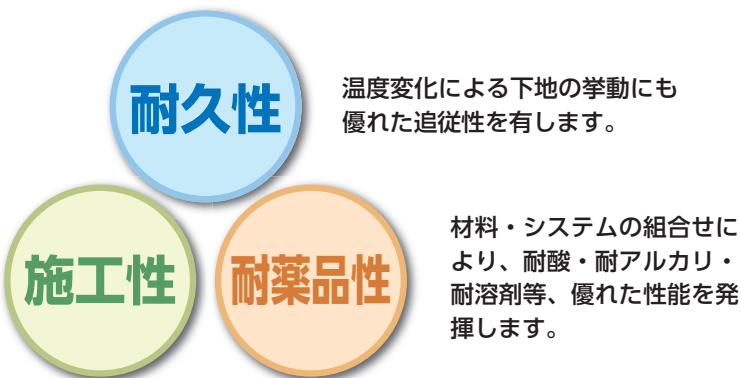
FRP 防水工法

パワドリーム

優れた施工性・耐久性・耐薬品性のFRP防水

Fiber Reinforced Plastic

パワドリーム工法は、現場ライニング施工のため複雑な形状にもシームレスで強靱な防水層を形成できます。特に、FRPの特長である強靱さは押えコンクリートを必要としないため大幅な屋上の軽量化がはかれ、安全設計を実現することが可能です。



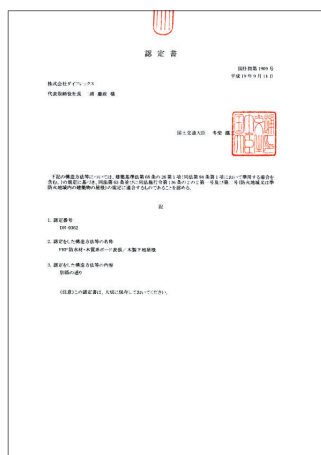
ベランダ (木造住宅用等)

防火地域または準防火地域内の建築物

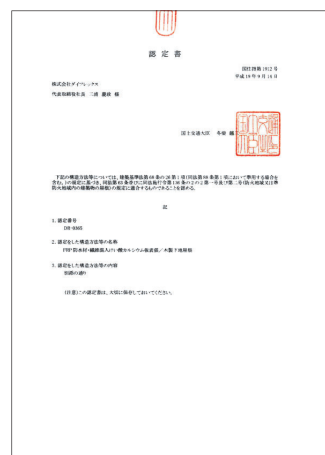
平成12年6月の建築基準法改定に伴い建築確認検査の厳格化が行われたことで、木造住宅に使用されるFRP防水工法は国土交通大臣の防火（飛び火）認定を受けなければならなくなりました。パワドリームPD-76A1工法は、平成19年9月に各種下地別の防火（飛び火）認定を取得しております。

1. 防火（飛び火）認定取得番号

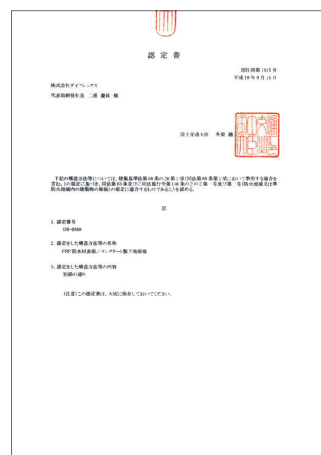
木造住宅の屋根やバルコニーのみならず、RC造（コンクリート製下地）にも対応できるよう幅広い適用範囲で取得しております。また、断熱材を敷いた場合も各種ございますので、ご不明な点は弊社営業担当までご相談ください。



下地：木製下地
補強板：木質系ボード
認定番号 DR-0362



下地：木製下地
補強板：繊維混入けい酸カルシウム板
認定番号 DR-0365



下地：コンクリート製下地
認定番号 DR-0368

認定番号を取得している防水仕様は下記の1仕様になります。

2. 防火認定取得仕様

仕様名	工程	1	2	3	4	5	6	7	8	9
PD-76A1	使用材料	RPプライマー	RP#100	RP#100	ガラスマット#380	RP#100	ガラスマット#380	RP#100	RP#2000 ^{※1}	RPトップN (防火用)
	使用量 kg/m ²	0.2	0.4	0.7	0.4 (1.0m)	1.4	0.4 (1.0m)	0.7	0.4	0.4

※1 RP#2000は、RP#1500を薄いグレーに着色した中塗材です。RP#1500にRPトナーを添加したもの、あるいはRP#1500中塗りを使用することも可能です。

浴室防水改修・防火水槽・厨房床他防水用

FRPの優れた耐薬品性・耐熱性を活かして、浴室・防火水槽・厨房床などへの防水が可能です。これらの部位は屋根に該当しないので防火認定は不要です。

1. 浴室防水改修用

仕様名	工程	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
PD-76B3	使用材料	RPプライマー	RP#1500	RP#1500	ガラスマット#380	RP#1500	ガラスマット#380	RP#1500	サーフェイスマット#30P	RP#1500	RP#2000 ^{※1}	RP#1500トップN ^{※2}
	使用量 kg/m ²	0.2	0.4	0.6	0.4 (1.07m)	1.2	0.4 (1.0m)	1.3	0.033 (1.07m)	0.3	0.4	0.4
PD-76BT	使用材料	RPプライマー	RP#1500	RP#1500	ガラスマット#380	RP#1500	ガラスマット#380	RP#1500	平場 RPカラー ^{※3}	立上り ^{※4}	トンボ	RPカラー ^{※3}
	使用量 kg/m ²	0.2	0.4	0.6	0.4 (1.07m)	1.2	0.4 (1.0m)	1.0	0.4	1.0	150mmピッチ	0.4

2. 防火水槽・厨房床他防水用

仕様名	工程	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
PD-76A3	使用材料	RPプライマー	RP#100	RP#100	ガラスマット#380	RP#100	ガラスマット#380	RP#100	RP#2000 ^{※1}	RP#1500トップN ^{※2}	
	使用量 kg/m ²	0.2	0.4	0.7	0.4 (1.0m)	1.4	0.4 (1.0m)	0.7	0.4	0.4	
PD-45A3	使用材料	RPプライマー	RP#100	RP#100	ガラスマット#450	RP#100	RP#2000 ^{※1}	珪砂	RP#1500トップN ^{※2}		
	使用量 kg/m ²	0.2	0.4	0.8	0.48 (1.0m)	1.0	0.3	0.8	0.5		
PD-76A3K	使用材料	RPプライマー	RP#100	RP#100	ガラスマット#380	RP#100	ガラスマット#380	RP#100	RP#2000 ^{※1}	珪砂	RP#1500トップN ^{※2}
	使用量 kg/m ²	0.2	0.4	0.6	0.4 (1.0m)	1.4	0.4 (1.0m)	0.7	0.3	0.8	0.5

※1 RP#2000は、RP#1500を薄いグレーに着色した中塗材です。RP#1500にRPトナーを添加したもの、あるいはRP#1500中塗りを使用することも可能です。
 ※2 トップコートNはFタイプ（フラット仕上げタイプ）をお選びいただくことも可能です。
 ※3 RPカラーは、RP#1500を薄いグレーに着色し、パラフィンワックスを添加した中塗材兼トップコートです。
 ※4 立上りのトンボは、RP#1500とタルクを混入したバテ（1：1）で貼り付けます。

技術資料

1. 樹脂及びFRP層の基礎物性

項目	樹脂	RP#100		RP#1500	
		ガラスマット含有率		ガラスマット含有率	
		0%	20%	0%	20%
引張り強さ	N/mm ²	21.6	67.6	74.5	102.9
圧縮強さ	N/mm ²	166.6	245	254.8	343.0
曲げ強さ	N/mm ²	29.4	89.2	135.2	139.2
伸び率	%	5.1	2.6	5.0	2.5
バーコル硬度	J-934-1	15	19	35	39

* 試験方法はJIS K 6919に準じています。

2. ビニルエステル樹脂の耐薬品性

薬品名	濃度 (%)	使用可能温度 (°C)				
		20	40	60	80	100
塩酸	10	●	●	●	●	●
	20	●	●	●	●	●
	37	●	●	●	●	●
硫酸	25	●	●	●	●	●
	35	●	●	●	●	●
	50	●	●	●	●	●
硝酸	5	●	●	●	●	●
	10	●	●	●	●	●
クロム酸	0~5	●	●	●	●	●
	5~20	●	●	●	●	●
フッ化水素酸	10	●	●	●	●	●
	ギ	●	●	●	●	●
苛性ソーダ	5~10	●	●	●	●	●
	25	●	●	●	●	●
アンモニア水	5~10	●	●	●	●	●
	20	●	●	●	●	●
炭酸カリウム	10~30	●	●	●	●	●
	50	●	●	●	●	●
過酸化水素	30	●	●	●	●	●
メチルアルコール	100	●	●	●	●	●
ガソリン	100	●	●	●	●	●
蒸留水	100	●	●	●	●	●

【試験方法】 繊維強化プラスチックの耐薬品性試験方法 (JIS K7070) に準ずる。
 【耐薬品性の評価基準】 供試体を薬液に1年間浸漬した後の強度の保持率を持って評価した。供試体の曲げ強さ、曲げ弾性率及びバーコル硬度の保持率が60%以上であること。
 【使用可能温度範囲】 使用可能温度範囲を示す。
 ※は飽和水溶液です。
 ●その他の薬品についても試験をしております。詳しくは担当営業までお問合せください。
 ●信頼のおける資料に基づくものですが、長期の防食性能を保障するものではありません。

